仕様書等に対する質問・回答書

令和７年７月９日

|  |  |
| --- | --- |
| 公告番号 | 環保題5032号 |
| 業務名 | モニタリング業務データ処理システムソフトウェア開発業務 |

|  |
| --- |
| 問１　備考について備考は必要でしょうか？（陸水の入力画面など）必要な場合、入力・修正画面にどのように配置しますか？試料ごとに１つ枠を設ける感じで大丈夫でしょうか？ |

答１　備考の入力欄を設けてください。ただし、報告書様式、委員会資料様式への出力は不要です。

配置については１試料につき１枠を想定しています。

|  |
| --- |
| 問２　報告書・委員会資料の過去データ閲覧方法について過去データは今まで作成したファイルを表示する動きでも大丈夫でしょうか？（システムで選択した年のファイルを開く）過去データを表示する場合、過去ファイルはどのようなファイル形式ですか？(PDF、Excelなど)また、年ごとに１ファイルですか？（報告書・委員会資料ごと）それとも複数ファイルですか？（報告書で複数ファイルのようなイメージ） |

答２　報告書・委員会資料は選択の都度作成する形としてください。過去データは問３のデータ検索・閲覧機能と同様に、表形式での閲覧を想定しています。出力は年ごとに１ファイルとしてください。

　　　なお、分析目標値の取扱については問４を参照ください。

|  |
| --- |
| 問３　データ検索についてデータ検索・閲覧機能に「特定の条件に当てはまるデータを検索」と書かれています。特定の条件とはどのような条件になりますか？（試料、年、地点で絞り込むなど）また、表形式で閲覧と書かれていますが、どのような項目を想定していますか？条件や項目によって作りが変わるので、具体的に教えていただきたいです。 |

答３　特定の条件とは、「年度」、「四半期」、「測定試料」、「測定地点」及び「測定項目」を想定しています。これらの条件で絞り込んだ後、上記の条件及び測定結果を表形式で表示・閲覧できることを想定しています。

|  |
| --- |
| 問４　分析目標値について上記の過去データについて、データを取り込まないのであれば分析目標値をマスタとして管理する必要はないと思います。この先変わる可能性がありますか？ |

答４　分析目標値については今後変わる可能性があり得ます。ただし、過去の測定結果については、測定した年度の分析目標値が適用されるため、変わることはありません。

|  |
| --- |
| 問５　削除処理について削除処理は年度とカテゴリ（大気浮遊塵・陸水など）ごとに登録データを削除する認識で合っていますか？ |

答５　お見込みのとおりです。